

扶養することになった理由書 記入例

扶養することになった理由書

(扶養者の減少の場合は、記入不要です。)

1. 被保険者(社員本人)の配偶者の確認(該当に○印を記入)

- ① 配偶者が いる ・ いない
- ◆ “いる”に○をつけた方で、配偶者がセブン&アイ・ホールディングス健康保険組合に加入している場合は下記項目に記入してください。
被保険者等記号・番号 ()
- ◆ “いない”に○をつけた方は、下記項目に記入してください。
 ア 未婚 イ 離婚 ウ 死亡
※ “未婚”に○を付けた方は、世帯全員分の続柄が入った住民票を添付してください。
 エ その他 (理由記入)

◎ 被保険者世帯(社員本人)に給与以外の収入があるときは、必ず次の項目を記入してください。

遺族年金	有・無	年額	万円
児童手当	有・無	月額	円
生活保護	有・無	月額	円
養育費	有・無	月額	円

※金額が決定していない場合は、見込み額を確認し記入してください。

② 家族を扶養することになった理由を詳細に記入してください。

平成・令和〇〇年 9月 1日より **夫の太郎の退職により、夫の扶養に入っていた家族(二郎、きく)も含め扶養変更するため**

2. 扶養対象者(家族)の現在の健康保険の加入状況(該当に○印を記入)

- ア 国民健康保険 イ 他の社会保険の本人(被保険者) ウ 被扶養者 エ 任意継続 オ 未加入
- 太郎 二郎、きく
- 前の勤務先 **㈱アサハ** ※資格喪失証明書が必要
電話番号 **03 - 6238 - 11XX**

3. 扶養対象者(家族)の収入・職業について(すべての項目を記入)

収入内容	○をする	有に○をした箇所は、すべて記入	
自営業	有・無	内容 ()	年額(所得) (万円)
農業	有・無	耕作面積 (ヘクタール)	年額(所得) (万円)
年金	有・無	老齢・障害・遺族・恩給 <small>※老齢年金には、厚生年金基金・適格退職年金等の企業年金・国民年金基金・農業者年金基金も含む。</small>	年額 (万円)
産	有・無		年額(所得) (万円)
給与	有・無		年収 (万円)
傷病手当金・出産手当金	有・無	種類 ()	日額 (円)
その他の収入	有・無	種類 ()	年収 (万円)
他の家族からの援助	有・無	誰から (続柄)	年額 (万円)

4. 雇用保険の受給状況(該当に○印を記入)

- ア 受給しない ⇒ 扶養に入れます。
- 太郎 イ 待機中 ⇒ 扶養に入れます。 ※ただし、受給日額が基準額以上の場合は、受給開始日までです。
- ウ 受給中 ⇒ 受給日額が基準額内の場合は、扶養に入れます。
- エ 受給延長 ⇒ 扶養に入れます。 ※ただし、受給日額が基準額以上の場合は、受給開始日までです。
- オ 受給終了 ⇒ 受給終了後も未就職のため収入が無い場合は扶養に入れます。
- カ 雇用保険未加入のため受給できない。 ⇒ 扶養に入れます。

★雇用保険・傷病手当金・出産手当金の受給日額の基準額
3,612円未満(60歳以上又は障害者の場合は5,000円未満)で、なおかつ、被保険者の年間収入の1/2未満

5. 別居しているまたはこれから別居する場合のみ、以下の①~⑤をすべて記入

- ① 別居している理由 **二郎は進学し、実家暮らしで別居中のきくと同居しています。**
- ② 援助・送金額は(家賃、水道光熱費を含む)
毎月 (**10** 万円)、賞与(万円) ※この場合、直近3ヶ月分の事実を証明する書類(書留・振込等)の添付が必要です。
※注) これから新規に家族を扶養に入れる方で援助・送金をする予定またはしていない場合は、今は扶養に入れられません。3ヶ月分の事実ができてからの申請となります。ただし、既に扶養認定されている家族については送金予定額を記入してください。送金証(今後の送金予定額を記入してください。 1ヶ月 万円)
- ③ 学生の方のみ記入してください。 奨学金の受給の有無 ア 有(1ヶ月 万円) イ 無
- ④ 先方で同居している家族は いない ・ いる ⇒ (続柄 **二男** 氏名 **健保 二郎**)
(続柄 **母** 氏名 **健保 きく**)
- ⑤ 先方の住まいは 持家 ・ 借家等 ・ 寮 ⇒ (家賃・寮費 円)

健康保険記載事項届に記載した扶養増加日を記入してください。

扶養に入れる方の健康保険の現在の加入状況を○してください。

扶養に入れる方での勤務先で本人(被保険者)として健康保険に加入されていた場合は記入してください。

扶養に入れる方の収入・職業についてご記入ください。複数人いる場合は該当人の氏名とその内容を記入してください。

扶養に入れる方の雇用保険の受給状況をご記入ください。複数人いる場合は該当人の氏名を余白に記入してください。

被保険者世帯(社員本人)に給与以外の収入があり、この項目に該当する場合は記入してください。

扶養することになった理由を記入してください。扶養増加対象者が複数いる場合はそれぞれ記入してください。

扶養に入る方が複数いて、健康保険の加入状況が違う場合は、それぞれ該当を○で囲み、誰が該当しているのかを余白に記入してください。

別居されている方は、記入してください。なお、別居の方を被扶養者に入れる場合は、送金証明書の添付が必要です。例えば、被保険者名義の口座から被扶養者名義の口座へ毎月定期的に振込されているなど第三者が見てもわかる方法によるものが該当します。手渡しは原則認められません。